e-ラーニング「応急手当WEB講習」の拡充

e-ラーニングの機能拡充項目

現在　映像により応急手当一連の行動の事学習ができる

操作性等の機能向上

個別科目の学習・復習等を容易に

119番通報の方法

心肺蘇生
胸骨圧迫

心肺蘇生
人工呼吸

AED
基本的な使い方

既存映像科目の更新

ガイドライン等に合わせた更新

NEW

新規映像科目の追加

検討会の検討に合わせて
上級救命講習の科目等の追加

NEW
骨折の固定

NEW
圧迫包帯止血

NEW

NEW

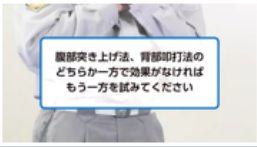
R5年3月から
消防庁ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ

既存映像科目の更新

○　蘇生ガイドライン2020等に合わせ、既存映像科目（すでに映像化され公開されているもの）の内容を更新。

例）AEDパッドの名称変更・オートショックAEDの追加

例）気道異物除去の順番の説明追加



新しいガイドライン等に沿った適切なe-ラーニング体制を確保

新規映像科目の追加

○既存e-ラーニングで映像化されていない応急手当について、新規科目として追加。

・上級救命講習の座学講習（120分相当）の学習コースとして、「上級救命講習編」を新設。

・小学生などを対象とした入門編の学習コースとして、「はじめての応急手当編」を新設。

主に上級救命講習について、e-ラーニング等の活用により、対面の実技講習等の時間短縮が可能

e-ラーニング「応急手当 WEB 講習」

別添２